

## 横須賀市立市民病院を受診された患者さんへ

当院は、下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。希望されない場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

### 1、研究課題名

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するグルココルチコイド療法の有効性を検証する多施設共同後方視的研究

### 2、当院の研究責任者（所属）

山口 展弘（呼吸器内科）

### 3、研究の対象

2020年1月から2020年4月までにCOVID-19感染症と診断され、入院を要した患者さん。

### 3、研究期間

登録期間：2か月（2020年5月1日～2020年6月30日まで）、解析期間：8か月  
総研究期間：10か月（研究終了日：2021年2月28日）

### 4、研究の目的・方法

グルココルチコイド療法は、過去に流行したコロナウイルス感染症（SARS や MERS）の際に広く用いられました。今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的流行に際しても、他の治療薬とともにしばしば使用されていますが、WHO は使用を推奨していません。しかし、過去のコロナウイルス感染症（SARS）においては、ウイルスが排出された後にも炎症反応が持続し、加えて病理学的にはびまん性肺胞障害が惹起されると報告されていることから、グルココルチコイドの抗炎症効果は期待できると考えられます。

今回は、COVID-19 に感染した患者さんのデータを後方視的に集積し、実臨床におけるグルココルチコイド投与群・非投与群を比較して、グルココルチコイドの有効性を評価します。さらに、どのような患者さんに効果があるか、最適な投与量・開始時期・継続期間なども併せて検討します。

## 5、研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（症状発現日、診断日、入院日、性別、年齢、身長、体重、人種・地域、合併症の有無と治療、喫煙歴等）、入院中のレントゲン・CT 所見や自覚症状、COVID-19 に対して実施した治療の詳細と転帰等、CT 画像。

## 6、個人情報の取り扱い

データは匿名化された状態で集計します。保管用データはコード化されたものを特定の個人を識別することができない状態にて、パスワードを設定した状態で保管します。

## 7、お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

横須賀市立市民病院

山口 展弘（呼吸器内科）

住所：〒240-0195 神奈川県横須賀市長坂 1-3-2

電話：046-856-3136